



# 駒澤大学 2-0 早稲田大学

5月6日 11:30 東京国際大学サッカー場

駒大 2 (2-0) 0 早大  
(0-0)

得点者 (アシスト)

【前半】 【後半】  
17分 [駒] 高橋(大場)  
20分 [駒] 荒木(真下)

KOMAZAWA	WASEDA
GK 21 松村 優太郎(3)	GK 1 小島 亨介(4)
DF 32 猪俣 主真(1)	DF 4 鎌先 祐弥(2)
(→84分 5 鈴掛 涼(4))	DF 5 杉山 耕二(2)
DF 3 星 キョーファン(3)	DF 3 大桃 海斗(3)
DF 2 須藤 皓生(4)	DF 6 富田 康平(4)
DF 28 真下 瑞都(2)	MF 7 金田 拓海(3)
MF 6 大場 淳矢(4)	MF 8 栗島 健太(3)
MF 16 葉真寺 孝弥(2)	MF 11 相馬 勇紀(4)
MF 31 荒木 駿太(1)	MF 10 山本 隼平(4)
MF 10 中原 輝 (4)	(→26分 9 武田 太一)
FW 9 高橋 潤哉(3)	FW 29 岡田 優希(4)
(→90+3分 4 伊勢 渉(4))	FW 14 藤沢 和也(3)
FW 11 室町 仁紀(4)	(→74分 25 神山 皓亮)
(→87分 14 坂本 和雅(4))	S U B
S U B	GK 21 千田 奎斗(2)
GK 1 角井 栄太郎(4)	DF 20 牧野 潤(3)
MF 13 鈴木 隆作(4)	DF 24 大西 翔也(1)
MF 7 安藤 翼(4)	MF 13 高岡 大翼(4)
FW 37 宮崎 鴻(1)	FW 30 梁 賢柱
MANAGER 秋田 浩一	MANAGER 外池 大亮

警告 (C) / 退場 (S)

## ついに首位浮上

3連戦最終日はここまでリーグ負けなしの首位早大と対決。昨年は対戦機会がなく、前回の対戦は一昨年。インカレをかけての対戦で1-6の敗北を喫した因縁の相手。今回はディフェンスのスターティングメンバーを前節から大幅に変え、GKにはリーグ戦今季初先発の松村を起用した。

30度を越える暑さの中行われた試合は、試合開始直後に自陣の深い位置でボールをキープされる時間もあったが、大場が厳しいチェックで相手の短いパスをシャットアウト。左サイドバックの真下を早大・相馬にマンマークさせ、サイドバックがスイッチする場面も。センターバック陣が柔軟に対応し、決定機を作らせない。

徐々にロングパスが高橋、室町に集まり、攻撃にリズムが生まれだす。前半17分、相手のクリアボールに大場が反応し、ダイレクトでクロスボールを上げる。

中で合わせたのは高橋。文字通り、相手DFよりも頭一つ抜けて空中戦を制し、強烈なヘディングで早大ゴールを揺らした。

勢いに乗る駒大は前半20分、今度は相手クリアボールを真下が拾いオーバーラップ。クロスボールは高橋の頭上を越えワンバウンドしたが、荒木が反応していた。荒木は監督からも評される得点感覚で2人のDFの死角から抜け出すと、ヘディングで押し込み今季3点得点目をあげた。

後半に入っても前線から激しいプレスをかけ続けた。中でも、前節出場を控え早大戦に照準を合わせたという室町は、ロングボールへの競り合いやセカンドボールへの対応など、攻守に渡り献身的な活躍を見せた。

試合終盤、ディフェンスの伊勢をオフenseの位置で起用。伊勢や室町と交代した坂本を筆頭に前から圧力かける戦術を最後までやり抜き、無失点で早大に勝利し暫定首位に浮上した。

(増田 昇悟)